

令和7年度石巻市市民意識調査報告書調査結果 概要版

【調査概要】

調査目的:市の施策の特定事項について、市民の関心、意向、要望等を調査し、意見を市政に反映させるための基礎資料を得ることを目的とする。

調査対象:市内に居住する無作為抽出した満18歳以上の男女3,200人

調査方法:郵送による配布と郵送およびインターネットによる回収

調査期間:令和7年7月25日~8月15日

有効回収数(率):1,307件(40.8%)

(1) 市政への関心

問1 市が行うことへの関心について		
とても関心がある	217名	16.6%
少し関心がある	666名	51.0%
あまり関心がない	315名	24.1%
関心がない	65名	5.0%

問2 市政に関する情報の入手先は何ですか。

割合が高い 上位3答		
全体:市報(56.9%)、新聞(42.3%)、回覧物(33.4%)		
年齢別:18~29歳:「テレビ」「市報」「SNS」		
30~49歳:「市報」「SNS」「テレビ」		
50~79歳:「市報」「新聞」「町内会等の回覧物」		
80歳以上:「市報」「町内会等の回覧物」「新聞」		

問3 市から多くの市政情報が発信されていると感じますか。

多く発信されている		
多く発信されている	42名	3.2%
どちらかといえば多く発信されている	179名	13.7%
ちょうど良い	556名	42.5%
どちらかといえば発信が少ない	391名	29.9%
発信が少ない	100名	7.7%

市民が必要とする情報を積極的に発信

- ・若年層への情報発信=SNSの効果的な活用
- ・全世代向けに市報の見やすさを改善
- ・多様な市民ニーズの施策への反映を促進
- ・市政提案、民意調査、まちづくり懇談会、動く市長室等、広聴事業を継続実施
- ・市民と一緒にまちづくりを進めていく

(2) SDGs(持続可能な開発目標)

問5 「SDGs」という言葉を知っていますか。

実際に取り組んでいる		
実際に取り組んでいる	846名	64.7%
取り組んでいないが、内容は知っている	159名	12.2%
言葉は聞いたことがあるが、内容はわからない	177名	13.5%
全く知らない	108名	8.3%

問6 「SDGs」について実際に取り組んでいることは何ですか。

割合が高い 上位3答		
買い物でエコバッグを使用している	707名	54.1%
節電を心がけている	472名	36.1%
使い切れる分だけ買う、食材を無駄なく使い切る	459名	35.1%

経営層の意識を高める

- ・SDGsシンポジウム及びSDGsパートナーなど
- 企業の取り組みを推進する施策を充実
- 引き続き丁寧な周知に努める

(3) 男女共同参画社会

問7 「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか。

内容も知っている		
内容も知っている	435名	33.3%
言葉は聞いたことがある	590名	45.1%
全く知らない	243名	18.6%

問8 家庭での育児や家事は、誰の役割だと思いますか。

割合が高い 上位3答		
夫も妻も同様に行う	538名	41.2%
どちらができる方がよければいい	295名	22.6%
基本的に妻の役割で、夫は手伝う程度	288名	22.0%

問9 1日の家事(介護・看護・育児を含む)時間はどのくらいですか。

割合が高い 上位3答		
1時間~2時間未満	267名	20.4%
30分~1時間未満	215名	16.4%
30分未満	215名	16.4%

問11 「性的マイノリティ」「LGBT」という言葉を知っていますか。

言葉も知っている		
言葉も知っている	415名	31.8%
知つており、一部については理解している	460名	35.2%
聞いていることがあるが、意味は知らない	242名	18.5%
全く知らない	151名	11.6%

問13 セクシャル・ハラスメント又はDV(配偶者等からの暴力)被害にあった時の相談窓口を知っていますか。

「名称も内容も知っている」の割合が高い 上位3答		
石巻警察署(25.9%)		
石巻市総合相談センター(9.6%)		
宮城県東部保健福祉事務所(7.9%)		

問15 問14で「賛成」「どちらかといえば賛成」と回答した理由

当事者の不安や生きづらさを軽減できるから		
当事者の不安や生きづらさを軽減できるから	374名	68.4%
性の多様性や個人の人権を尊重する社会をつくるために必要な取組だと思うから	345名	63.1%
性的マイノリティについての理解促進につながると思うから	146名	26.7%

問14 市では、パートナーシップ制度の導入を検討していますが、導入することについてどう考えますか。

賛成		
どちらかといえば賛成	302名	23.1%
どちらでもない	348名	26.6%
どちらかといえば反対	102名	7.8%
反対	76名	5.8%
分からぬ	197名	15.1%

問16 問14で「どちらかといえば反対」「反対」と回答した理由

必要とされている制度だと思わないから		
性的マイノリティについて、まだ理解が広がっておらず時期尚早だと思うから	87名	48.9%
職業体験(10.7%)、ワークショップ(工作など)(9.9%)、職業体験(8.5%)	68名	38.2%
性的マイノリティについての理解促進につながると思うから	42名	23.6%

(4) スポーツ

問17 直近1年間の運動頻度はどれくらいですか。		
運動を行っている(43.2%)、全く行わない(30.7%)		
週に1回程度(28.6%)、ほとんど行かない(27.5%)、週に1回程度(16.4%)		
週に2回程度(14.8%)、週に3回程度(13.3%)		

問18 運動やスポーツ活動はどこで行っていますか。

割合が高い 上位2答		
自宅(36.7%)、公園(8.5%)		
市内会館(25.2%)、市外会館(21.1%)		

問19 運動・スポーツに係るボランティア活動を行ったことがありますか。

割合が高い 上位3答		
大会やイベントの手伝い(39.0%)、指導・コーチ(21.0%)、団体やクラブの運営(16.0%)		
大会やイベントの手伝い(39.0%)、指導・コーチ(21.0%)、団体やクラブの運営(16.0%)		
大会やイベントの手伝い(39.0%)、指導・コーチ(21.0%)、団体やクラブの運営(16.0%)		

(5) 環境

問21 市の環境についてどう思いますか。

「どちらかというとそう」の割合が高い 上位1答		
田や畑の農地の緑が豊か(72.7%)		
川や海の水の汚れ(46.8%)		

問22 あなたが心配する環境問題をすべて選んでください。

問23 市が行う高齢者福祉の施策に満足していますか。

満足している		
61名	4.7%	
どちらかといえば満足している	642名	49.1%
どちらかといえども満足していない	430名	32.9%